

建設中の「道の駅しもつけ」の内部を視察（経済建設常任委員会）



しもつけ Shimotsuke-City  
市議会だより

第3回定例会

議会改革調査特別委員会を設置	…P2
平成21年度決算を認定	……………P4
平成22年度補正予算	……………P6
常任委員会審査報告	……………P8
市政をただす一般質問	……………P10

委員会視察研修報告……………P15

NO. 18

平成22年11月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会広報特別委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>

E-mail：[gikai@city.shimotsuke.lg.jp](mailto:gikai@city.shimotsuke.lg.jp)

平成22年第3回

# 下野市議会定例会

9月1日～27日

## 議会改革調査特別委員会を設置 議会機能のあり方、議会構成等を調査研究

平成22年第3回定例会は、9月1日から27日までの27日間の会期で開催されました。

市長より人事案件4件、報告案件11件、平成21年度決算認定12件、補正予算案8件、条例の制定及び改正案4件、その他の議案2件の計41件が提出され、一部を除いた案件が各常任委員会に付託され慎重審議を経た後、本会議で採決した結果、すべて原案のとおり可

決または認定されました。

また、議員提案により、議会改革調査特別委員会設置の決議案と陳情採択による意見書案1件が提出され、どちらも原案のとおり可決されました。

なお、一般質問では、8人の議員がそれぞれ市の対応や考えを問いました。

### 委員会は議長を除く全議員で構成



理由の説明  
議長大島将良  
本会議で提案理由を説明する

決されました。本特別委員会は、議会機能のあり方、組織構成及び報酬等議会改革に関する事項の調査研究を目的とし、委員会の

今定例会最終日の9月27日、議員提案により、下野市議会改革調査特別委員会設置の決議案が提出され、採決の結果、全会一致で可

委員を20人（議長を除く全議員）、委員の任期を調査期間が終了するまでと定め、議案を提出した大島



27日	14日	10日	8日	7日	6日	3日	2日	1日	<b>第3回定例会 会期日程</b>
（議案の採決） 【閉会】 本会議	（付託議案審査） 付託議案審査 常任委員会 教育福祉	（付託議案審査） 付託議案審査 常任委員会 経済建設	総務 常任委員会	（常任委員会付託） 常任委員会	（一般質問） 本会議	（一般質問） 本会議	（決算の説明） 本会議	（議案の説明） 【開会】 本会議	

# 正副委員長就任

副委員長                      委員長



秋山幸男



松本賢一



下野市議会改革調査特別委員会設置の決議に賛成起立する議員

## 議会活性化特別委員会とは？

議会活性化特別委員会は、前任期の全議員（24人）で構成された特別委員会であり、平成20年3月14日から翌21年9月11日まで設置されていました。

本委員会は、議会のあり方及び議会運営方法の調査研究を目的として計7回の委員会を開催し、次の5項目を調査研究した結果、ひととおりの結論を出して終結しました。

1. **議員定数及び報酬について**  
議員定数を21人とする。  
報酬は意見のみとする。
2. **政務調査費について**  
必要なし。
3. **会派制について**  
導入しない。
4. **委員会制について**  
導入する。
5. **議会基本条例**  
今後の課題とする。

将良議員は、「本年4月に合併後2回目の市議会議員選挙が執行され、私たち議員は直接市民の皆様から選ばれた。私たちは市民の代表者として、福祉の向上や本市のさらなる発展のため日々努力している。改選前の議会活性化特別委員会で調査研究を重ねたところであるが、今後もさらに議会機能のあり方、組織構成、報酬、議会改革等に関する事項を調

査研究をしていかなければならない。よって特別委員会の設置を提案する。」と提案理由を説明しました。  
各議員は、本市は財政健全化だけではなく、総体的な行政改革に取り組んでいることから、議員が自ら進んで調査研究していくことが必要と判断しました。また、委員長には、松本賢一議員、副委員長には秋山幸男議員が選出されました。

# 平成21年度決算を認定

## ■平成21年度各会計歳入歳出決算

(千円)

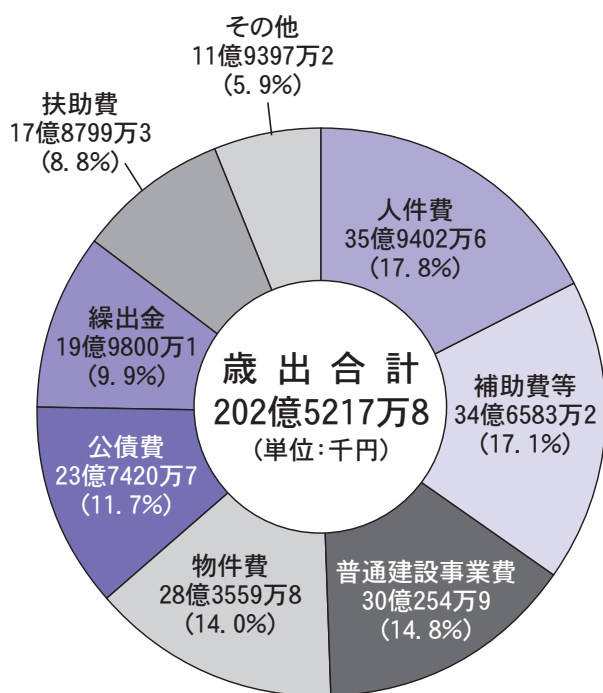
会計名	歳入	歳出
一般会計	213億5363万8	202億5217万8
特別会計	113億7514万3	107億97万2
国民健康保険	54億9329万7	51億3836万1
後期高齢者医療	3億8520万9	3億7559万8
老人保健	1514万8	706万6
介護保険(保険事業勘定)	26億783万6	24億5812万1
介護保険(介護サービス事業勘定)	340万4	231万5
公共下水道事業	16億5190万2	15億5841万7
農業集落排水事業	4億8552万7	4億7451万6
下古山土地地区画整理事業	9126万0	8962万9
石橋駅周辺土地地区画整理事業	1565万1	1509万4
仁良川地区土地地区画整理事業	6億2590万9	5億8185万5
企業会計	10億905万2	13億3941万4
水道事業	収益的収支	8億3748万4
	資本的収支	1億7156万8
	6億6231万7	6億7709万7

平成21年度一般会計ほか11会計歳入歳出決算は、9月2日の定例会本会議にて、会計管理者を初めとした執行部から概要の説明が行われた後、代表監査委員から決算審査の報告がありました。(左ページ参照)

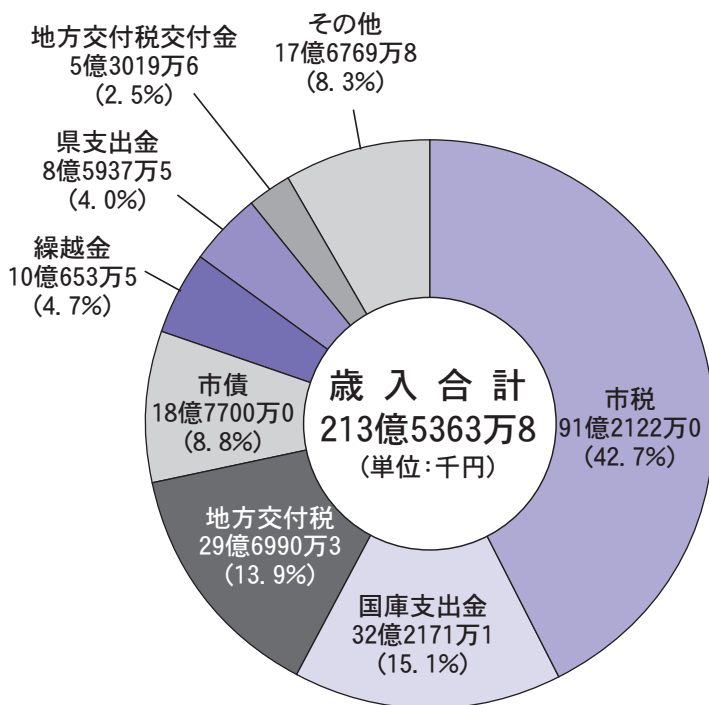
また、7日の本会議では総括質疑を行い、各議員からの質疑を行った後、各常任委員会に付託され、各常任委員会で細部まで慎重に審査されました。

そして定例会最終日の27日には、各常任委員会の委員長から審査報告がなされ、採決の結果、すべての会計が全会一致で原案のとおり認定となりました。

## ■平成21年度一般会計性質別歳出決算内訳



## ■平成21年度一般会計歳入決算内訳



**歳出補助費が大幅増**  
 予算規模はほぼ平年並みでしたが、前年度からの繰り越し事業である定額給付金事業により、補助費等が前年度に比べて10億3211万3千円増、地域活性化・財政危機対策交付金等により、普通建設事業費が前年度に比べて6億2455万2千円の増となり、決算額は14億4006万3千円増の20億2252万8千円となりました。

**歳入市税は減収**  
 歳入の根幹となる市税は9億2122万円、前年度に比べて2億2645万4千円の大幅な減収となりましたが、ほかの財源を合わせたると自主財源は53%となり、半分以上はなんとか自前で確保できました。社会情勢も依然として厳しい中、今後、歳入の確保には予断を許さないのが現実です。

■財政健全化判断比率及び資金不足比率の状況

項 目		21年度	20年度	19年度	早期健全化基準 または 経営健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	—	—	—	12.9%
	連結実質赤字比率	—	—	—	17.9%
	実質公債費比率	12.1%	13.9%	15.0%	25.0%
	将来負担比率	9.3%	28.5%	42.8%	350.0%
資金不足比率	水道事業	—	—	—	20.0%
	公共下水道事業	—	—	—	20.0%
	農業集落排水事業	—	—	—	20.0%
	下古山土地地区画整理事業	—	—	—	20.0%
	石橋駅周辺土地地区画整理事業	—	—	—	20.0%
	仁良川地区土地地区画整理事業	—	—	—	20.0%

※赤字を生じていない等の理由により「該当なし」の場合は「—」表記

実質公債費比率…市の借金の返済金が税などの一般財源に占める割合。低いほうが望ましい。  
将来負担比率……将来負担の大きさを示す指標。低いほうがよい。

市の財政はさらに健全化へ  
実質公債費比率 12.1% (前年比△1.8%)

平成21年度各会計決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率が、監査委員の意見を付して報告されました。報告によると、健全化判断比率のすべての数字が基準を下回っています。また、資金不足比率についても、資金不足は生じておりませんでした。これらの数値は低いほどよく、基準値よりも下回っています。したがって、市の財政は前年度に引き続き健全化に向かっていくと言えますが、行政需要の拡大により依然として財政硬直化が進行しており、今後も財政健全化に努力が不可欠です。

代表監査委員  
決算審査意見



決算審査報告をする  
瀧沢政彦代表監査委員

コンビニ収納による収納率向上に期待

一般会計及び特別会計

歳入

市税の徴収率は、大方の税目が前年度を下回っている状況であるので、今年度4月から開始したコンビニ収納による収納率向上に期待する。また、県の連携等により、滞納整理とともに、新規滞納者をつくらぬよう、さらなる徴収努力を求む。

① 下野市地域情報化計画に基づき、活用方法や効果等については、広く市民に理解を得るよう、広報等により周知徹底されるよう望む。

② 下野市ごみ処理施設建設は、候補地が公表されたが、今後地元隣接者との協議等慎重に推進されたい。

③ 国保税の見直しについては、加入保険者の推移や医療費の動向、収支バランス等、十分に検討されたい。

④ 市内の公共交通については、地域の実情や使い勝手などを柔軟に微調整しながら、効果的な運用が実現できるよう努められたい。

⑤ 農業行政については、

農家戸数や農業収益の推移など政策と成果を検証し、農業振興を推進されたい。

⑥ 「道の駅しもつけ」は、第3セクター経営の長期的計画と実効性を見極めつつ、下野市の広告塔としての企画力を期待する。

⑦ 教育の情報化・電子化については、学校教育に有効活用するよう望む。

水道事業会計

水道使用料の料金改定と隔月検針に伴う収納時期のずれにより、当年度の収入は対前年度比では減となったが、合併後最大の純利益となった。水道料金の未収金は徐々に解消されつつあるが、さらなる徴収対策の強化を望む。今後とも安定した経営基盤を確立し、下野市の安全かつ安定した給水体制の維持にさらに努力されたい。

子宮頸がんワクチン接種

公費負担を小学6年生から中学3年生までに拡大

10月より

■平成22年度各会計補正予算

(千円)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	6億7260万6	206億7702万5
特別会計		
国民健康保険	1億2756万0	52億3391万3
後期高齢者医療	961万0	4億4662万1
老人保健	887万6	1471万5
介護保険(保険事業勘定)	1億1645万7	28億3775万7
介護保険(介護サービス事業勘定)	32万1	324万9
公共下水道事業	4778万5	17億1473万7
水道事業		
資本的支出	2310万0	4億5486万4

■一般会計補正予算の主な支出

(千円)

事業名	予算額
減債基金積立金	2億6300万0
庁舎等整備基金積立金	1億0万0
地域情報基盤整備事業	2880万9
認定子ども園保育所整備費補助金	6512万2
各種がん検診等委託料	1377万6
子宮頸がん予防ワクチン接種委託(中1~3)	2514万4
新型インフルエンザ対策事業	2233万2
地域振興交流施設整備事業	5535万2
国分寺運動公園・別処山公園夜間照明設備改修	2000万0

平成22年度一般会計ほか7会計の補正予算案が提出され、左表のとおりすべて全会一致で可決されました。一般会計の主な歳出は、減債基金と庁舎等整備基金の積立金3億



6300万円、住民票等のコンビニ交付にかる機器の導入などの地域情報基盤整備事業2880万9千円、認定子ども園保育所整備補助金6512万2千円、子宮頸がんワクチン接種を中学1年生から3年生まで対象とした経費2514万4千円、地域振興交流施設(道の駅)整備事業の追加工事費5535万2千円などが計上されました。

皆様のご要望を市議会にお知らせください

市議会に要望はありませんか。市民の皆様のご要望等について、市議会へ要望書を提出して議会で話し合ってもらう制度があります。

紹介議員があるものを請願といい、紹介議員がないものを陳情といいます。

請願・陳情の提出のしかた

- ①必ず書面で作成してください。
- ②提出年月日を記載してください。
- ③請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し、押印してください。
- ④請願の場合は、1人以上の紹介議員の氏名を本人直筆で記載し、押印してください。(陳情の場合は不要)
- ⑤題名を記載してください。(紹介議員がいる場合は請願、いない場合は陳情としてください)
- ⑥請願(陳情)の要旨及び理由を明記してください。内容は簡潔に、わかりやすく記載してください。
- ⑦資料等(グラフ・表・地図・図面等)があれば添付してください。

請願・陳情は文書にて定例会開会日の14日前までに直接議会事務局までご提出ください。

ただし、郵送での提出は不可とします。



審議のようす

(例) 平成 年 月 日

下野市議会議長あて

請願(陳情)者  
住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ (印)  
紹介議員氏名 \_\_\_\_\_ (印)

〇〇〇に関する請願(または陳情)

(要旨及び理由) \_\_\_\_\_

## 人権擁護委員候補者4人を推薦

4人の人権擁護委員が平成22年12月31日をもって3年間の任期が満了となるため、引き続き次の4人を候補者として推薦しました。

(全会一致)

### 人権擁護委員候補者

氏名	住所	新・再
中川 賢一	下野市石橋706番地8	再
津野田 久江	下野市石橋541番地2	再
布袋田 正孝	下野市石橋602番地	再
永山 登志子	下野市川中子85番地6	再

## 条例その他

### 下野市副市長定数条例の一部改正

地方自治を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、本市の行政規模や行政改革の観点から、現在の副市長2人制から1人制とするよう条例の一部を改正しました。(全会一致)

### 下野市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定

地方自治を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、市長、副市長及び教育長の給与月額を、平成22年9月1日から26年8月5日(市長の任期満了)まで、給与月額からそれぞれ5%減額した額を支給する条例を制定しました。(全会一致)

### 下野市福祉委員設置に関する条例の一部改正

福祉委員を依頼している民生委員、児童委員の定数増に伴い、福祉委員の定数を102人から108人とするよう条例の一部を改正しました。(全会一致)

### 道の駅しもつけ設置及び管理に関する条例の制定

平成23年春にオープン予定の道の駅しもつけの設置とその管理に関する事項を定めるため、地方自治法の規定

### 消防ポンプ自動車を取得

消防ポンプ自動車2台を購入するにあたり、落札業者の決定に対し、規定により議決しました。購入金額は2台で1675万8千円となります。(全会一致)



購入が決まった消防ポンプ自動車

### 市道路線の認定

寄附行為に伴う帰属道路1路線(石橋地内、延長75.6m、幅員4.07m)を市道石4123号線に認定しました。(全会一致)

## 報告

### 平成21年度下野市継続費精算報告書

市勢要覧発行事業、総合計画推進事業、及び地域振興交流施設整備事業のうち、建築基本・実施設計等が21年度で終了したため、規定による報告を受けました。

### 平成21年度財団法人の経営状況説明書

地方自治法の規定により、グリムの里いしばし及び下野市農業公社の経営状況の報告を受けました。

### 平成22年度下野市教育委員会の点検評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価を行った結果の報告を受けました。

### 専決処分報告

地方自治法の規定により、道路破損または事故による車両等の損害賠償について、専決処分したこと報告を受けました。賠償金額は6件で162万4995円でした。

## 意見書を提出



### 保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

陳情を採択し、意見書を政府関係機関に提出しました。

(要旨)

歯や口腔の機能が、全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の厚生労働科学研究等で実証され、ま

た、国民医療費の削減

にも効果があることが「8020運動」の実績で明らかになっていくが、公的医療費の抑制により患者の自己負担が増大し、保険で歯

科診療を受けにくくなっており、国民は患者負担を減らしてほしいと切望している。そのうえ、歯科では過去30年にわたり新しい治療法が保険に取り入れられていない。

よって、医療費の総枠を拡大し、患者負担を増加させることなく、保険でよい歯科医療を確保することを強く要望する。(全会一致)

総務

コンビニ交付推進事業助成金は  
どう使われるのか

問

コンビニ交付推進事業助成金が補正予算の歳入で1294万5千円計上されているが、どこから交付されるのか。また、歳出でどのように使われる

答

助成金は、財団法人自治情報センターから交付されるもので、コンビニ交付システム導入に関する経費に充当する。

コンビニ交付事業とは



住民基本台帳カードを利用して、住民票の写しや印鑑証明書をコンビニエンスストアで取得できるようになる事業で、住民サービスの向上と窓口業務効率のアップ、コストの低減を実現できます。本市の住民票や印鑑証明書は、平成23年3月から全国のセブンイレブンで取得できる予定です。

# 委員会報告

を報告します

経済建設

市道の維持管理はどのように行っているか

問

このところ、道路破損による損害賠償の専決処分が多いが、市道の維持管理はどのように行っているのか。

答

2通りの方法で維持管理をしている。ひとつは、旧町3地区に分け、業者委託でパトロールを行い、破損



経済建設常任委員会

福祉教育

ニーズに合った子育て支援の  
今後の展開は

問

育児ママリフレックス事業の利用率が上がっていない。子育て支援を進めるにあたり、アンケート調査を実施して「次世代育成支援後期行動計画」を策定したのだから、利用率が上がらない事業は廃止をして、行動計画に沿った新規事業を展開すべきと思うが

答

育児ママリフレックス事業は、祖父母がいると必要のない方もいるため利用率が上がっていないので、利用しやすい事業になるよう考えていく。また、アンケート等必要なあったものも新たに検討していきたい。

総務

将来負担比率の数値が  
減少している理由は何か

問

財政健全化判断比率について、将来負担比率が年々減少（5ページ参照）しているが、基金に対し借金が多く、財政状況はそれほど好転しているとは思えない。何が影響して減少しているのか。

答

臨時財政対策債が3億円強増額されたこと。地方交付

税関係が多少伸びてきたこと。ふれあい館の償還が終わったこと。また、平成18年度から21年度にかけて18億円の繰上償還を行った際に借換債をしなかったこと。これらが要因と考えられる。



教育福祉常任委員会





総務常任委員会

# 常任委員 審査

## 各常任委員会の審査状況

### 福祉 教育

**給食費の滞納額を子ども手当と相殺できないか**

**問** 学校給食費を滞納している保護者に対して、子ども手当と給食費を相殺できないのか。

**答** 今年10月の子ども手当支給にあわせ、滞納者から現金支給の同意を得た上で、窓口で給食費を納める納入相談を実施する方向で進めている。



### 建設 経済

**仁良川地区土地区画整理事業の規模縮小を地権者には十分説明すべきではないか**

**問** 仁良川地区土地区画整理事業が完了するまでには、まだまだ膨大な金額がかかる。地権者には、完了まで大変な労力と時間がかかるといふことを十分説明し、事業の縮小も理解いただき、どこかで再出発をする決断をしていかなければ事業は完成しないと

**答** 思うが、考え方を伺う。市としても、事業費約40億円を削減する見直し案を地元へ提示したが、地元の了解が得られなかった。その後、推進協議会や地権者の方と相談しながら見直し案の修正案を作成し、推進協議会において大まかな了解が得られたので、10月

に地元へ提示したい。また、事業期間の延伸は、23年度に県へ計画変更の手続きをしなければならぬ。区域縮小の変更申請は、許可を受けることが非常に困難なのが現状であり、今後、県と相互勉強しながらいろいろな手法を考えていきたい。

## 議会の動き

### 8月

2日

総務常任委員会

県南6市議会議長会議員研修会

(地域医療再生への処方箋(栃木市))

県南6市議会議長会議員(栃木市)

議員全員協議会

島根県江津市議会視察来庁

(認定こども園むつみ学園について)

愛知県半田市議会視察来庁

(都市間交流のあり方について)

議会運営委員会

議会広報特別委員会行政視察研修

(議会だよりの編集について(千葉県富津市))

石橋地区消防組合議会臨時会

### 9月

1~27日

第3回定例会

議員全員協議会

議会広報特別委員会

### 10月

12日

議会広報特別委員会

12・13日

栃木県市議会議長会議(栃木市)

14・15日

総務常任委員会行政視察研修

18日

(決算について(東京都多摩市))

21日

(太陽光発電について(山梨県北杜市))

21・22日

総務常任委員会

25日

経済建設常任委員会

26・27日

経済建設常任委員会行政視察研修

28日

(道の駅について(佐野市・山梨県中央市))

29日

第2回臨時会

29日

議会広報特別委員会

29日

教育福祉常任委員会

29日

行政視察研修

29日

(小中一貫教育について(宇都宮市・福島県郡山市))

29日

県南公設地方卸売市場事務組合議会定例会

29日

宮城県利府町議会視察来庁市内企業への支援について

29日

議会広報特別委員会

29日

小山広域保健衛生組合議会定例会

# 市政をたたく

## 一般質問

### 発言者席

第3回定例会では、8人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。紙面の都合により、内容の掲載は1人につき1件とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

市議会本会議の会議録が検索できます

- ①ホームページで閲覧(市ホームページからも入れます)  
会議録検索システム  
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>
- ②市内3図書館で冊子を閲覧  
・南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館

## 塚原 良子 議員

1. 特別支援教育のさらなる推進を
2. 市長選・相手候補支援者の民意をどのように吸い上げ市政に反映するのか



**問** 特別支援教育のさらなる推進を

**答** 学校教育サポートチームで支援する

**問** 発達障害の児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な効果的な指導等、支援体制の充実が求められている。本市の特別支援教室は十分か。

**答** 教育長 22年度は1学級の増設、23年度は2学級の増設予定。児童生徒のサポートを行う学校支援員は実態に即した配置がされているか。

**問** 特別支援教育のあり方を構築するた

**答** 教育長 現在30人の配置。近隣市より上回っているが、個々のニーズに対応するためには十分な配置とは言えない。現状を把握し人的な支援体制を構築する。

**問** 「画」の策定、また、推進・充実を図るための拠点施設として「教育サポートセンター」の設置を。

**答** 教育長 10月から試験的に「下野市学校サポートチーム」をスタートさせる。本市の特別支援教育の基本となる『特別支援教育推進計画』の策定を検討する。

**問** 特別支援教育のあり方を構築するた

**答** 教育長 10月から試験的に「下野市学校サポートチーム」をスタートさせる。本市の特別支援教育の基本となる『特別支援教育推進計画』の策定を検討する。

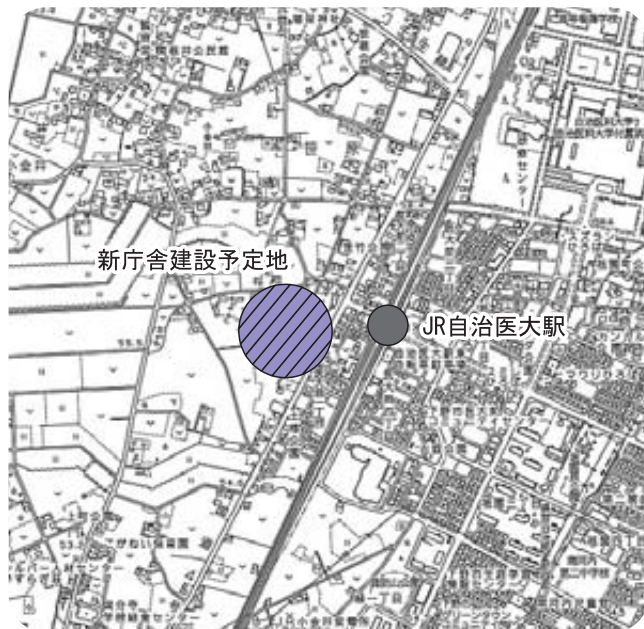


特別支援教育学級の学習スペース



## 野田 善一 議員

1. 脳卒中<sup>りかん</sup>罹患後のリハビリの現状をたず
2. 国民健康保険税について



新庁舎はJR自治医大駅西側に建設予定

## 磯辺 香代 議員

1. 新庁舎建設の今後のスケジュールと市民参画手法について
2. 効果的な広報をどのように行うのか



### 問 新庁舎建設の市民参画手法に工夫を

答 基本計画策定の中で検討する

問 新庁舎建設のスケジュールを伺う。

市長 平成22年度

答 は基本計画の策定、関係法令における県や国、警察等関係機関との事前協議。23年度は基本設計、用地測量を主に、都市計画法や農地法等の関係法令手続き、24年度は用地買収、造成に係る実施設計、25年度は建物に係る

問 市民参画の場面は、

実施設計、26・27年度に庁舎本体工事と外構工事を想定している。

答 市長 基本計画（案）策定後にパブリックコメントの実施、基本計画ができた時点で意見聴取を想定している。

問 パブリックコメント実施にあたって、

答 市長 可能な限りしていきたい。

### 問 脳卒中<sup>りかん</sup>罹患後のリハビリの現状をたず

答 需要に見合うサービスの供給に努める

問 日本の医療が、近時急速に荒廃し崩壊の危機にあると言われている。また厚労省は医療費の抑制に躍起になっているが、その結果、患者に重大な影響を及ぼしているケースもある。脳梗塞患者のリハビリ医療は発病後6ヶ月で打ち切れ、以後、介護施設での介護リハビリを受ける

ことになる。総合的なリハビリテーションサービスを提供するための当市の具体的な取り組みを伺う。

答 市長 高齢化の進展や脳卒中中等の増加により、リハビリが必要な患者が増えているのは事実だ。当市でも地域包括支援センターを中心に、ケアマネージャーが

個々の相談に応じ、介護保険サービスを提供している。\*廃用性症候群等の事例を踏まえ、医療機関相互の連携や医療と介護の連携の促進、情報の共有化を図り、需要に見合うサービスの供給に努めたい。



介護リハビリ施設でリハビリに励む方々



## 村尾 光子 議員

1. 『合併』を検証されたい
2. (仮)薬師寺市民センター設置はどこまで進んでいるのか

**問** (仮称)薬師寺市民センターの基本構想はできたのか。総合計画後期基本計画に盛り込まれるのか。合併前からの計画で、4億4千万円の建設基金がある。早期に方針を明確にし、住民へ説明されたい。また、市民活動支援センター併設の研究結果はどうか。市民との協働を進める上

**答** (仮称)薬師寺市民センターの基本構想はできた。総合計画後期基本計画に盛り込まれる。合併前からの計画で、4億4千万円の建設基金がある。早期に方針を明確にし、住民へ説明されたい。また、市民活動支援センター併設の研究結果はどうか。市民との協働を進める上

**問** (仮称)薬師寺市民センター設置はどうか。総合計画後期基本計画に盛り込まれるのか。合併前からの計画で、4億4千万円の建設基金がある。早期に方針を明確にし、住民へ説明されたい。また、市民活動支援センター併設の研究結果はどうか。市民との協働を進める上



更地になったままのJAうつのみや薬師寺支所跡地



樹木が繁茂して不便な市道石8024号線

## 須藤 勇 議員

1. 新庁舎建設について
2. 農道整備について



**問** 市道石3005号線及び市道石8024号線は、沿道の樹木や雑草が繁茂して道路を塞いでいるため、道幅が狭く、通行に不便を来している。早急な整備が必要と思うがどうか。

**答** 市長 市道石3005号線は、現在北側県道から約150メートル及び中間部約600

メートルにおいて、山林の樹木、雑草の繁茂により一部通行不可能な状態である。立地条件からして農作物への影響も多大であることから、道路管理者として、隣接地権者の協力を得ながら機能回復に向けた維持管理を実施する。また、整備については、地域住民の意見を集約し検討したい。市

## 問 農道の整備について

### 答 機能回復に維持管理を実施する

市道石8024号線の沿道山林の立木については、立木が道路にはみ出しているため、所有者に除去の協力をお願いし対応する。樹木の張り出しは、交通の支障となり、思わぬ事故につながりかねないため、広報やホームページで啓発活動を行う。



## 石田 陽一 議員

1. 市道の整備計画等について
2. 庁舎建設について



市の医療の中心である自治医科大学病院

**答**

市長 姿川西部幹線道路については、

上台から橋本までの通学路でもある姿川西部幹線道路の整備について、石橋南部土地改良区内の砂利道になったままの生活道路の舗装整備について、下石橋公民館から西への2路線の整備計画の優先順位についてを伺う。

**問**

**答**

市長 下長田地区のまちづくり交付金事業による整備を予定しているが、事業は長期化が予想されるため、今後は地元の皆様と十分協議し、計画的に進めていく。石橋南部の生活道路の舗装については、出来る限り県補助を活用し、早期に整備できるように県に要望していく。下石橋公民館から西への2路線

**問**

市道の整備計画について



## 小谷野 晴夫 議員

1. 市長の目指す政策について
2. 子宮頸がんワクチン接種について
3. 道の駅しもつけについて

**問**

先の市長選挙で、市民の友人知人が困っているときに、自信を持って「下野市においてよ。」と言えるような市の建設をしていくと市長は訴えていたが、今後4年間で進めていこうとしている重点政策を伺う。

**答**

市長 将来にわたり、子どもたちから高齢者の皆様までが、

**問**

再選を果たした広瀬市長の目指す重点政策は

人に対する直接投資を展開する

安心して健やかに暮らせるよう、人に対する直接投資を重要な政策として展開し、病気の予防と早期発見による健康づくりを、積極的に推進していきたい。ほかの自治体にはない生活の基礎となる、医療・食文化・住環境、本市では医療の「医」を使った「医食住」を、恵まれた地の利を活かしな

がら、予防医療の充実を図ってまいりたい。また、財政健全化の取り組みは、第二次下野市行政改革大綱実施計画に基づき、これまでの取り組みを一層充実する。



砂利道になったままの生活道路

Dr.シモツケの

# おしえて!? 議会用語

～第1回～



Dr.シモツケ

議会用語ってのは難しいの。  
そんな疑問をワシがわかり  
やすく解説するぞい。

Q

最近、ニュースでも  
話題になっている  
“専決処分”と  
はどういうこと?



A

専決処分とは、議会が議決すべき事項を、市長が議会に代わって処理することなんじゃ。専決処分には2種類あって、①議会を招集する暇がない場合に行うものと、②議会が議決によりあらかじめ指定したものがあ。①の場合、次の議会で承認を得なければならないが、不承認となっても、さかのぼって専決処分が無効になることはないんじゃよ。



Q

議会で行われている  
“一般質問”って  
どんなことを質問  
するの?



A

一般質問は、議員が執行機関（市や市教育委員会など）に対し、一般事務全般にわたっての執行状況や将来の方針などについて質問することじゃ。下野市の場合、質問の質を向上させるため、1定例会につき答弁を含めて1人60分以内、年間で160分までとする取り決めになっているんじゃよ。



耐震補強及び大規模改修工事を行った国分寺小学校



## 目黒 民雄 議員

1. 下野市の今後の公教育のあり様  
方向性について

問 本市の公教育をどう認識しているか

答 学校教育への期待はますます高まっています。今後ますます高まっています。と認識している。

問 本市の公教育（幼児教育・学校教育・社会教育）の現状をどのように認識しているか。

答 市長 幼児期は、将来にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期であり、この時期に経験しておくべきことを十分に体験させることが不可欠だと考える。

問 学校教育においては、何よりも教育の質の向上を目指して研修事業等の充実を図っていく。また、施設整備の安全性を最優先に考え、校舎の耐震化や大規模改修等、子どもたちが安心して通える学校づくりのための整備を計画的に進めており、少子高齢が進む中、学校教育への期待と重要性は、

今後ますます高まっています。と認識している。市民が自発的に学習機会に参加し、まちづくりに貢献できる人材を育てるために必要な学習機会の提供と支援に努めており、市民と行政との協働による市民主体のまちづくりの基礎となるものであると認識している。

## 視察研修報告

# 会派制ほか議会運営の手法を学ぶ

## 議会運営 委員会

～宮城県気仙沼市(7月28日)、栃木県さくら市(7月29日)～



気仙沼市議会にあいさつをする大島委員長

議会の運営は、各議会の伝統、地域性の合併時の考え方などにより運営手法が異なり、どれも正しいとは一概には言えませんが、本市も調査研究及び議論を重ね、市民にわかりやすい議会運営に努めてまいります。

市議会改選後、初の議員全員協議会が本年5月に行われ、議会活動等について改めて検討することになりました。そこで、先進地である気仙沼市議会(宮城県)と、本年から会派制を導入したさくら市(栃木県)に、「会派制」及び「定例会等の日程」をテーマに行政視察を行いました。

一部反対意見が反映されない等のデメリットもあるとのことでした。定例会等の日程については、会期日程の組み方、会議の流れ、一般質問の取り決め等をおしえていただきました。



さくら市議会から歓迎のあいさつ

議会運営は、各議会の伝統、地域性の合併時の考え方などにより運営手法が異なり、どれも正しいとは一概には言えませんが、本市も調査研究及び議論を重ね、市民にわかりやすい議会運営に努めてまいります。

## 議会広報 特別委員会

## 視察研修報告

# 議員だけでつくる議会だよりを学ぶ

～千葉県富津市(8月26日)～

議会だよりの充実を目指し、作成方法、及び留意点を学ぶ目的で、富津市議会(千葉県)に視察研修を行いました。委員の構成については、議会運営委員会から3人及び各常任委員会から1人ずつの6人で任期は2年とし、現



謝辞を述べる吉田副委員長

富津市議会では、議員だけでつくる議会だよりを学ぶ目的で、富津市議会(千葉県)に視察研修を行いました。委員の構成については、議会運営委員会から3人及び各常任委員会から1人ずつの6人で任期は2年とし、現



富津市議場で記念撮影

富津市議会では、議員だけでつくる議会だよりを学ぶ目的で、富津市議会(千葉県)に視察研修を行いました。委員の構成については、議会運営委員会から3人及び各常任委員会から1人ずつの6人で任期は2年とし、現



# 議会を傍聴してみませんか？



## 第4回定例会 12月1日(水) 開会予定

次回、平成22年第4回定例会は、12月1日(水)の開会を予定しております。主に、平成22年度補正予算や条例の改正などの審査を行います。傍聴を希望される方は、本会議当日、市役所国分寺庁舎3階議会事務局前に直接お越しく下さい。その際、備え付けの受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に投函していただきます。

詳しい日程は決定次第、市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

でお知らせします。

議会だよりに関するご意見・感想をお聞かせください

①紙面は見やすかったですか。

・見やすい ・普通 ・見にくい

②印象に残った記事は何ですか。

(複数回答可)

・表紙

・議会改革調査特別委員会を設置

・平成21年度各会計決算を認定

・平成22年度補正予算

・その他の第3回定例会の記事

・委員会審査報告

・一般質問

・おしえて!? 議会用語

・委員会視察研修報告

・裏表紙

③ご意見・感想を自由にお聞かせください。



ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにて  
お願いします。

平成22年11月15日発行 年4回発行

## 編集後記

環境の話題になると出てくる言葉「エコ」。エコバッグ、エコカー、エコポイントなどすっかり身近な存在になっている。

そもそもエコとは？

簡単に言えば「環境によい」こと。ゴミの分けやアイドリングストップも「エコ」の一環であり、一人一人の行動が地球の未来を救うことにつながっていく。

市の事業として、住宅用太陽光発電設置への補助があるが、当初予算分の申請を上回り、600万円の補正予算を計上した。これは地球温暖化防止に対する意識の高まりと国の余剰電力買取制度とが相まって普及が進んだものと考えられる。

「地球に優しい下野市」を目指して、みんなでエコに取り組もう！

(吉田 聡)



### 議会広報特別委員会

- 委員長 小谷野 晴夫
- 副委員長 吉田 聡
- 委員 高山 利夫
- 高橋 芳子
- 塚原 良子
- 高島 昌弘

次号(第19号)は2月15日に発行します